

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察施設費

事業名 交番等建設費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 装備施設課 電話番号：058-271-2424 (内 2262)

E-mail： c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 407,253 千円 (前年度予算額： 217,326 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附 金	その 他	県 債	一 般 財 源
前年度	217,326	0	0	0	0	0	0	161,600	55,726
要求額	407,253	0	0	0	0	0	0	311,500	95,753
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

施設の機能不足 (相談室、外来者トイレ、女性仮眠室、女性トイレ)、敷地不足や位置不適、建物の老朽化等により、早期に建て替えが求められていた交番や駐在所について改築整備を行う。

(2) 事業内容

- ・ 七郷交番の改築 (岐阜北警察署管内)
- ・ 岩野田交番の設計委託 (岐阜北警察署管内)
- ・ 鶉沼西交番の設計委託 (各務原警察署管内)
- ・ 蘇原交番の設計委託 (各務原警察署管内)
- ・ 南濃交番の改築 (海津警察署管内)
- ・ 池田交番の改築 (揖斐警察署管内)
- ・ 土岐津交番の改築 (多治見警察署管内)
- ・ 神坂警察官駐在所の改築 (中津川警察署管内)
- ・ 蛭川警察官駐在所の設計委託 (中津川警察署管内)
- ・ 中野方警察官駐在所の設計委託 (恵那警察署管内)

- ・ 旧華陽交番の解体（設計・工事）（岐阜中警察署管内）
- ・ 太田警察官駐在所の解体（設計・工事）（海津警察署管内）
- ・ 南濃北警察官駐在所の解体（設計・工事）（海津警察署管内）
- ・ 肥田警察官駐在所の解体（設計）（多治見警察署管内）
- ・ 定林寺警察官駐在所の解体（設計）（多治見警察署管内）

（３）県負担・補助率の考え方

機能不備や老朽化等に伴う地域の安全を守る交番や駐在所の改築事業であり、県負担は妥当である。

（４）類似事業の有無

無し

３ 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	6,775	建設事務費、新交番等に必要な事務用品の購入
役務費	120	建築確認手数料
委託料	38,160	工事設計委託料、工事監理委託料、地盤調査委託料
工事請負費	357,853	建設工事費
その他	4,345	仮事務所庁舎借上げ、新交番等に必要な事務用品の購入
合計	407,253	

決定額の考え方

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 管内情勢や施設を取り巻く環境変化に伴い、施設に求められるニーズに対応できず、機能不備により地域住民の利便性や建物の老朽化により執務環境が著しく低下した交番や駐在所について計画的に整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

交番・駐在所等の改築整備の事業であり、目標値や指標の設定は困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	領下交番、大和警察官駐在所、武芸川警察官駐在所、明智警察官駐在所、丹生川警察官駐在所の建て替えを行い、駄知交番、鶴里警察官駐在所、荘川警察官駐在所の建て替えに先立って設計委託を実施し、新たな交番では、バリアフリー設計や相談コーナー、客だまりスペース設置などの機能アップを行い、地域住民が利用しやすい施設とする。駐在所についても、機能不備の問題解消を図るため、機能アップを行っている。
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>施設を取り巻く様々な環境の変化に伴う機能不足や老朽化により地域住民及び勤務員の利便性が著しく低下している交番・駐在所が多数存在しており、建て替えが求められている交番・駐在所を計画的に整備していく必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>地域に必要とされる現有の交番・駐在所の更新整備であり、有効性は高い。</p>
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>地域事情に合わせて県民の求める必要な機能を確保するため、効率的な設計を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県内には 219 か所の交番・駐在所があり、その改築整備にあっては総合的な検討を行い、計画的に進めていかななくてはならない。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 建築年次、施設を取り巻く著しい環境変化による位置不適や著しい老朽破損、財政負担の平準化などについて総合的に検討を行い、整備計画を策定し計画的な改築を行っていく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	